

看護師たかこの

すこやか生活

2019年4月

今年の桜は長い間楽しめました。山が山桜で薄い桃色に染まり、道路わきには菜の花そしてソメイヨシノがあちらこちらで咲きほこっていました。自然の美しさを堪能した日々でした。もうすぐボタン桜が見ごろになりますね。

新入園児の保護者様、ご入園おめでとうございます。私は月1回健康的な生活について、看護師の立場でお便りします。読んでくださると嬉しいです。

4月は新たな年度の始まりで、いろいろなところで、新入学や

新社会人になった人がたくさんいます。園でも多くの新入園児さんをお迎えしました。新たな出会いが楽しみです。人生の中で、何度となく繰り返される門出の中で、最初に訪れるのが幼稚園です。今までの生活は、社会の最小単位である「家族」の

中でした。そこでは保護者の皆さんの価値観に影響を受けて、子どもは育てられてきました。子ども達が幼稚園で最初に出会うお友達は、いろいろな多種多様な家族で育てられた子どもたちです。幼稚園という小さい世界ですが、子どもにとっては未知の世界です。今までと違う環境のなかで、日々新たな発見があり、出会いがあり、一緒に協力して何かをすることがあり、時には子ども間で対立がありますが、お友達になります。高齢になった私ですが、現在の大半では考えられませんが、いずれもマンモス校（幼稚園は何クラスだったか忘れました。小学校一学年6から7クラス、中学高校一学年12クラス）で育ちました。その中で、腐れ縁ながら幼稚園から高校までどこかのクラスで一緒だった友人がいます。進む道は違いましたが、会えば「幼稚園の時はこうだった」といった話がでます。おもしろいものです。

保護者の皆さんが子供たちのやりとりを見ますと、ハラハラドキドキする場面が多いでしょうが、大らかな目で見守ってください。いろいろな価値観のぶつかり合いがあるなかで育っていきます。この子供たちが、成人するころには、どのような世界で生きているのか、私には想像ができません。世の中はどんどん変化しています。世界ではお金を使わないキャッシュレスが進んでいます。（書いている途中で、紙幣が変わるニュースがはいつてきました。）世の中の変化に対応するには「考え方」「意思決定」「行動力」を身に着けることが大事です。熟慮して考え、決断し、行動する。この基礎を身に着けるのが幼稚園です。何事にもチャレンジして体験し、困難を乗り越えるたくましい子に育ってほしいです。

今まで保護者のみなさんの中には、育児に悩まれることが多かったと思います。園には保育の専門家がいます。一人で悩まずに先生方にご相談ください。今年度もよろしくお祈りします。

たかこ

